

参加申込書



FAX 番号 046-839-6919 応募〆切: 平成20年11月14日(金)必着

平成20年12月2日～平成20年12月4日

第28回 アジア・太平洋 特別支援教育国際セミナー

NISE 障害者週間パネル展 2008

独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所 総務部 企画調整課 広報国際係 宛

氏名	ふりがな		
所属先			
連絡先	該当するものをお選びください: <input type="checkbox"/> 勤務先 <input type="checkbox"/> 自宅		
	〒		
	TEL	- -	FAX
参加希望日をお選びください <input type="checkbox"/> 2日 <input type="checkbox"/> 3日 <input type="checkbox"/> 4日	※ 参加者1名につき、申込書1枚をご利用ください。1枚に連名記入は不可ですのでご注意ください。 ※ FAX又はE-mailのみでのお申し込みとなります。電話・郵送等での申込は不可です。ご注意ください。		

申し込み要項

- (1) FAXでお申し込みの場合、上記に必要事項を記入の上、広報国際係まで送信してください。
- (2) E-mailでのお申し込みの場合、下記の必要事項を記入の上、お申し込みください。
宛先: E-mail: a-kokusai@nise.go.jp
件名: 【参加申込】 第28回 アジア・太平洋 特別支援教育国際セミナー
本文:
 - ① 氏名
 - ② 所属先
 - ③ 連絡先: (勤務先/自宅) 住所・電話番号・ファックス番号
 - ④ 参加希望日: (次からお選びください) 2日・3日・4日
- (3) お申し込み後、変更又はキャンセル等は必ずご連絡願います。 ※ 連絡先: 046-839-6810
- (4) 申込期限: 平成20年11月14日(金)を締め切りとさせていただきます。

保有個人情報保護について

- (1) 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所は保有個人情報を適切に管理し、個人の権利利益を保護いたします。
- (2) ご記入いただいた個人情報はセミナーの参加に関する事務処理(連絡、受付等)及び個人を特定しない統計処理に利用させていただきます。

お問い合わせ先: 国立特別支援教育総合研究所 総務部企画調整課 広報国際係
〒239-8585 神奈川県横須賀市野比5-1-1
TEL: 046-839-6810 FAX: 046-839-6919 E-mail: a-kokusai@nise.go.jp

※こちらのページをコピーもしくは切り取り、申込書としてご利用ください。



独立行政法人

国立特別支援教育総合研究所

NISE National Institute of Special Needs Education

第28回 アジア・太平洋 特別支援教育国際セミナー NISE 障害者週間パネル展 2008

共生社会を目指し、子ども一人一人のニーズに応じた教育の発展を考える

参加のご案内

2008年度 第28回 開催テーマ

**学校における特別な学級、リソースルーム等が果たす役割
～子ども一人一人の教育的ニーズへの対応と共生社会の形成に向けて～**

主催: 独立行政法人 国立特別支援教育総合研究所
日本ユネスコ国内委員会

後援: 独立行政法人 国際協力機構 (JICA)

■ 期 日	平成20年12月2日(火)～平成20年12月4日(木)
■ 会 場	横浜シンポジア 横浜市中区山下町2番地 産業貿易センタービル9F
■ 定 員	200名
■ 参加対象者	幼稚園、小・中・高等学校、特別支援学校教員及び都道府県教育委員会の指導主事等、研究者、医療・福祉関係者、保護者、学生、留学生、その他本セミナーに関心のある方

■ セミナーテーマ

学校における特別な学級、リソースルーム等が果たす役割 ～子ども一人一人の教育的ニーズへの対応と共生社会の形成に向けて～

■ セミナー趣旨

アジア・太平洋地域における障害のある子どもの教育は、ノーマライゼーションやインクルージョンを理念として、それぞれの国の実状に応じ、さまざまな教育内容や方法による実践が展開されています。

本研究所では、1981年来アジア・太平洋地域における障害のある子どもの教育の発展・充実に資するため、ユネスコ国内委員会の共催によるアジア・太平洋特別支援教育国際セミナーを毎年開催しています。

2006年度から新たに5年間にわたるセミナーの基本テーマを「共生社会を目指し、子ども一人一人のニーズに応じた教育の発展を考える」と設定しました。

このような基本テーマの下、2007年度は、「地域の社会資源と連携した、特別なニーズのある子どものための学校運営～その工夫と課題～」をテーマに各国が発表し、協議を行いました。その結果、地域との連携、保護者とのパートナーシップ、特別支援学校の資源活用の重要性が確認されました。

2008年度は、通常の学校の中において、設けられている特別な場、例えば特別な学級、リソースルーム等が、特別な教育的ニーズのある子どもたちのためにどのように用いられているのか発表を行い、その課題および先進的な取組について各国の情報を分かち合い、協議を行います。

■ 基調講演

講師：兵庫教育大学大学院 教授 柘植雅義氏

■ セミナー日程

日時	8:30	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:20
12月2日 (火)					受付	開会式	基調講演	各国概要報告	各国からの報告 質疑・協議 (3カ国)	
12月3日 (水)	受付	各国からの報告 質疑・協議 (5カ国)			昼食		各国からの報告 質疑・協議 (4カ国)			
12月4日 (木)	受付	各国からの報告 質疑・協議 (2カ国)		総括協議 まとめ		閉会式				

■ 各国発表予定者紹介

	国名	氏名	所属・職名
1	オーストラリア	Ms. Fiona Forbes	ペール言語発達学校校長、オーストラリア特殊教育校長会副会長
2	バングラディッシュ	Mr. Dewan Zakir Hussain	社会福祉省 事務局長
3	中国	Ms. Cuihang Liu	教育省 基礎教育課 特殊教育担当官
4	インド	招聘者未定	
5	インドネシア	Mr. Joko Adi Sasmito	教育省 初等中等部 特殊教育担当官 初等中等教育担当部長
6	日本	Mr. Hiroto Fujimoto	国立特別支援教育総合研究所 企画部 総括研究員
7	韓国	Ms. Hyeun Jin Kim	韓国国立特殊教育院 企画・研究部長
8	マレーシア	Dr. Mohamad Nor Bin Mohamad Taib	教育省 特殊教育部 研修・支援サービス課長
9	ネパール	Mr. Hari Ram Pant	教育体育省 教育局 インクルーシブ教育課長
10	ニュージーランド	Ms. Adele Peart-Baillie	教育省 特殊教育北西オークランド地域担当部長
11	パキスタン	Mr. Maqbool Ahmad Khan	ラホールパンジャブ地方行政 特殊教育課 事務局長
12	フィリピン	Ms. Veneriza Nazareno Trillo	ジェス・マリア国際ナショナルスクール 情報プログラム開発部長
13	スリランカ	Mr. H.A.H.K.Nimal Hettiarachchi	ゾーナル教育局 特殊教育課長補佐
14	タイ	Dr. Somporn Warnset	教育省 特殊教育課長

※ 基本的に英語による発表となりますが、日英同時通訳が付きまます。

■ 参加申込み

(1) 申込先 独立行政法人国立特別支援教育総合研究所 総務部企画調整課 広報国際係
F A X: 046-839-6919
E-mail: a-kokusai@nise.go.jp
U R L: <http://www.nise.go.jp/>

※ FAX又はE-mailでのお申し込みとなります。電話・郵送等による申込は不可です。

(2) 申込要領 裏面を参照してください。

(3) 申込期限 **平成 20年 11月 14日(金)**

(4) 参加者定員 **200名**

※ ただし、先着順にて定員になり次第締め切らせていただきます。

(5) 参加費 **無料**

(6) 宿泊 宿泊が必要な場合は、各自で手配してください。

(7) その他 駐車場がありませんので車でのご来場はご遠慮ください。

■ 会場案内図



■ アクセス方法

▶ 日本大通り駅(みなとみらい線)

3番出口徒歩5分

▶ 横浜駅(JR、市営地下鉄、東急東横線、みなとみらい線、京浜急行線、相鉄線)

市営バス: 8/58 系統 約15分 神奈川自治会館下車徒歩 3分

みなとみらい線: 日本大通り駅まで6分 下車徒歩5分

▶ 桜木町駅(JR、市営地下鉄)

市営バス: 8/11/58/99/109/系統 約10分 神奈川自治会館下車徒歩 3分

市営バス: 26 系統 約10分 大横橋下車徒歩 1分

▶ 関内駅(JR、市営地下鉄)

徒歩 15分 タクシー5分

▶ 石川町駅から(JR)

徒歩 15分 タクシー5分